

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年3月1日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会	代表者名	眞柄 泰利
担当者部署	山形支部	連絡先電話番号	0235-22-6376
担当者役職		担当者氏名	
住所	997-0022 山形県鶴岡市切添町12番40号カトウビル2階		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	鶴岡市	連絡先部署	商工観光部商工課
担当者氏名		連絡先電話番号	0235252111
		連絡先E-mail	

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	事前に鶴岡市の歴史について情報収集され、又鶴岡市行政における年度総合戦略とも兼ね合わせた取り組みを紹介して頂き、広い視野でのアドバイスが今後の方向性に有機的に作用した。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年2月24日	10時00分	15時30分	60	270
3-2. 派遣場所	会場名	(同上)	最寄駅	鶴岡駅	
	所在地	(同上)			
	最寄駅からの交通手段	(同上)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 一般、商工会職員	人数 3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 「継続的に情報化による産業アップデートと新産業創造のために「産学官連携」「異業種連携」「地域間連携」「世代間連携」「政策間連携」が必要であり、これまでの鶴岡市における様々な活動を振り返ると相当連携できていない面が見受けられ一つの壁となっている。又、実際にプロジェクトを立ち上げて行動する際のメンバー構成をどうするか一つの課題であり、地域の各種主要団体コアメンバーに偏りすぎることによる弊害は極力避けたいところである	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・参加者のほとんどがそれぞれに事業をしている方々なので(金融機関なども含む)異業種参入・連携も視野に入れた新たなビジネスを一つ生み出すこと。又「世代間連携」も重要視し次世代の若者の考えをより多く受入れられる体制も整えつつ地域産業、文化の発展に寄与する、主には観光(インバウンド)客の一層の増加とそれに伴う関連事業の創造。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	「世代間連携」がポイントになるのではないかと。街全体がキャンパスとして大人はリカレント教育の場として既存のコワーキングスペースを軸にコワーキングスペースとして開設し高校生や大学生のフィールドラウンジに街の人たちと「よそ者」を巻き込んで地域が絡んでいくという図式。地域産業(一次産業や観光産業)、伝統産業(地元酒造メーカー、絹産業)のアップデートのために他の地域のベンチャー企業を呼んでのオープンイノベーションイベントや産業特化型のベンチャー企業と実証実験するという事なども出来るのではないかと。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	「インバウンド」というカテゴリーからどう深堀させてプロジェクトを組み立てていけばよいのかという第2回目の課題は解決した。アドバイザーのおかげで地元鶴岡の魅力を再確認でき、個々の点となっている部分を繋いでいくのが大きな柱であることを確認できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	・プロジェクトのメンバー構成 ・行動計画	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ・アンケート不実施。今回はリアル参加者が2名とweb参加者1名と少人数であったことから実施せず。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	メンバー構成を整備し、ユネスコ食文化創造都市鶴岡としてこれまで以上に世界に発信し続けられるプロジェクトとしての土台を築く。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

